

# 嶺っ子便り 2月



令和7年2月19日  
那覇市立石嶺小学校  
校長 大村 朝彦

## JOCA沖縄 特別授業：貿易ゲーム(6年生)

「本当に公正な社会とは何だろう？ 生まれた場所によって人生が決まるって何かおかしくない？ 世界って本当に今平等なの？ 自分達の暮らしが豊かであればそれでいいの？ もっと世界の状況を知りたい」等、子ども達に課題意識をもってもらうために、特設授業「貿易ゲーム」が行われました。自由貿易や経済のグローバル化が引き起こす様々な問題に気づき、世界が抱える問題の解決に向けて、国際協力のあり方や一人一人の行動について考えることを目的とした授業で、子ども達は真剣な表情で取り組んでいました。



## 黒糖づくり体験(4年生)

昨年引き続き サトウキビ研究家の渡名喜さんと佐久田さんに来校頂き、サトウキビから黒糖になるまでの過程を体験しました。サトウキビから実際にしぼった絞り汁をろ過し、それを煮詰める過程で少量の石灰を加え、冷め切らないうちに箱に詰め、冷えて固まると黒糖の完成です。途中アクシデントもあり、完成する前の黒蜜の状態を経験した学級もありましたが、香ばしい甘さに子供達は感激し、改めて沖縄の基幹産業であるサトウキビ・黒糖の素晴らしさを再確認する事ができたのではないかと思います。寒い中でしたが今年も対応して下さった渡名喜さん(87歳)に感謝です。



## 昔遊び体験(1年生)

昔遊びの名人さんにまちづくり協議会の方々のネットワークを介して、「コマ回し」「お手玉」「けん玉」「あやとり」など、昔遊びを教してもらいました。昔遊びで名人さん達と一緒に活動することで、子ども達はとても喜んでいました。また、名人さん達も1年生とふれ合うことができ、「元気をもらった」と、とても喜んでいました。



## 壺屋焼き物博物館 出前講座(3年生)

壺屋焼き物博物館の方をお招きして、戦前の沖縄の生活の様子について貴重なスライドを基にお話をさせて頂きました。スライドをみながら様々な質問に対し、しっかりと考えを巡らしながら、積極的に受け答えをしていました。その後は実際に道具に触れたり、道具を手にしたりと、貴重な体験の時間となりました。様々な気づきと発見の時間となりました。



## 5年生による園児への読み聞かせ&招待給食

次年度の6年生と1年生の関係を見越して、現5年生がこども園の園児との交流会を実施しました。安心して小学校入学を楽しみにしてほしいというねらいと、5年生の自己有用感を高めるというねらいで交流会を実施しています。子ども達、とてもいい表情で関わりを楽しんでいました。



## おもちゃ大会(2年生)

生活科や図工の時間で仕上げたおもちゃをもとに、1年生を招いて楽しませる、という生活科の時間があり、2年生は1年生を楽しませようと、様々なアイディアをこらして準備し、楽しい時間を過ごしていました。

